

新製品 エコ.Web 5 発売のお知らせ IoT に対応した第 5 世代登場

2018 年 10 月 1 日

株式会社東光高岳は、10 月 1 日にシリーズ 5 世代目となるエコ.WEB 5 を新発売いたします。
業界初となる、スマートメータの高圧 B ルート通信への対応や、接続先のクラウドを柔軟に選択可能にするなど、市場変化激しい IoT 時代に対応するデバイスとしてさらなる機能強化を図りました。

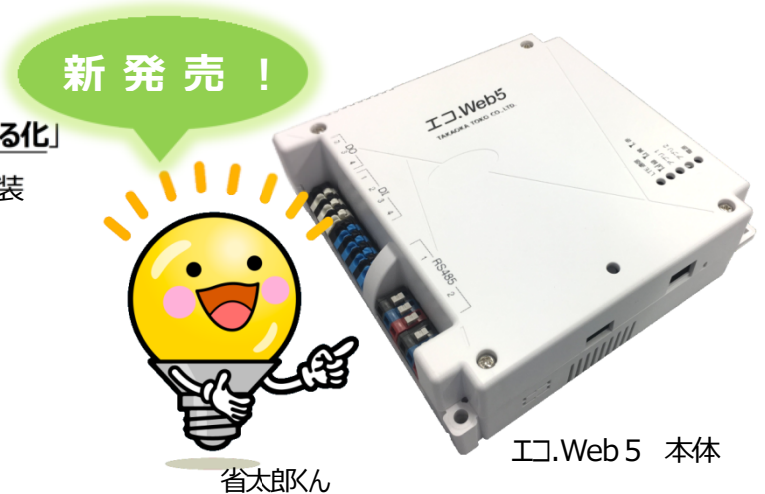
エコ.Web シリーズとは？

省エネ対策に欠かせない、使用エネルギーの「見える化」を可能にする、エネルギー計測装置、デマンド監視装置として 2004 年に発売を開始しました。

エコ.Web 5 を導入すると、

- ◇ 電力の無駄を見つけて省エネ・節電したい
- ◇ 見える化で社員の意識を変えたい
- ◇ 複数の拠点を一元管理したい

などの課題を解決できます。



エコ.Web シリーズの独自性

◇ 業界で初めて高圧 B ルート通信に対応しました

B ルート通信とは、スマートメータの専用通信です。エコ.Web 5 では従来の電力量メータに加え、スマートメータとの通信も可能になりました。

先行発売の Lite 版で既に 200 を超える導入実績があります。

◇ 接続先のクラウドサービスを選択可能です

通常、エネルギー計測装置、デマンド監視装置はその接続先クラウドが本体と同一メーカーのクラウドに指定されており、他のクラウドサービスを選択する事が出来ません。

エコ.Web5 は、強固なセキュリティと独自の設計により、他社メーカーのクラウドサービスへ接続が可能です。これにより、柔軟なネットワーク構成が可能になりました。

エコ.Web 5 の特長

◇ 高圧 B ルート通信に対応

エコ.Web 5 では従来の電力量メータに加え、スマートメータとの通信も可能になりました。

◇ LTE 通信モジュール内蔵

本体に LTE 通信モジュール (SIM) を搭載し、直接クラウドサービスへアクセス、遠隔メンテナンスが可能になりました。通信には当社の閉域網回線を使用し、セキュリティを強化しています。

◇ シリアル通信用 RS-485 をはじめとした、充実した外部インターフェース

通信規格 RS-485 を搭載し、オムロン社、Panasonic 社をはじめ、ほとんどの国内メーカーのセンサーに対応可能。Ethernet×2(1つは B ルート)、USB2.0×3、PI×1、DO×4、DI×4、RS485×2、UART×1 を搭載しています。

◇ ハードウェア性能を向上

CPU 処理速度、メモリの増強、ストレージの容量をアップしました。旧製品では、エコ.Web 1 台に対しセンサー 32 点までが接続上限でしたが、上限数が 48 点まで可能になりました。

◇ 多彩なプロトコル

ECHONETLite、MQTT、Modbus、OpenADR (オプション)
オムロン製、パナソニック製など、Modbus 仕様を接続可能です。

◇ Web サーバ機能 (HTML5)

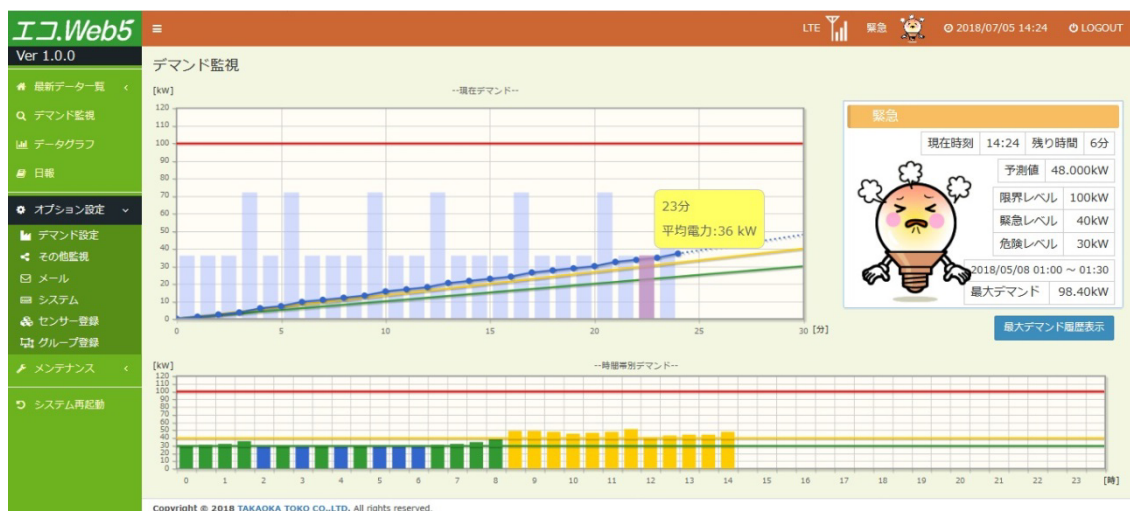
本機が Web サーバとなり、ローカルネットワークでエネルギー計測システムが構築可能です。

◇ 産業基準の高い耐環境性能と自己診断機能

使用温度範囲 -20~50℃。電力基準の高い耐ノイズ性能と各種の自己診断機能により安定して稼働します。

◇ 見やすい管理画面

オリジナルキャラクターの省太郎君が、コミカルな表情で状態をお知らせします。



製品に関するお問い合わせ・お見積り

株式会社東光高岳 エネルギーソリューション事業本部
システムソリューション営業部
電話 : 03-6371-4441 FAX : 03-6371-5441

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社東光高岳 経営企画部 企画 G
電話 : 03-6371-5002 FAX:03-6371-5436